

**1. 基本情報**

- (1) 国名：スーダン共和国（以下、「スーダン」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ハルツーム州
- (3) 案件名：ハルツーム州三次病院医療機材整備計画  
(The Project for Improvement of Medical Equipment at Tertiary Hospitals in Khartoum)
- (4) 計画の要約：本計画は、ハルツーム州の公立三次病院であるハルツーム教育病院とオンドルマン教育病院の医療機材（CT 検査装置、X 線撮影装置等）を整備することにより、ハルツーム州における非感染性疾患（NCDs）の早期診断及び治療体制の強化を図り、スーダンの医療サービスの改善を通じた基礎生活分野支援に寄与することを目的とする。

**2. 計画の背景と必要性****(1) 本計画を実施する外交的意義**

スーダンにおいては、2019 年の政変により 30 年続いた長期政権が終わり、現在は暫定政府により 2022 年の選挙実施に向けた民政移管のプロセスが進められているところである。国際社会は同国の状況を注視しており、スーダン支援にかかる支援国会合を開催するなど、スーダンの新たな国造りを支援する姿勢を見せている。我が国はこれまでスーダンに対する支援を継続的に実施してきており、昨年 6 月に開催された支援国会合には我が国からも鈴木外務副大臣（当時）が出席し、我が国の対スーダン支援方針について説明をしたところである。今後も経済協力を通じて同国の国造りを支援していくことは、二国間関係のみならず国際社会との関係でも非常に重要である。

**(2) 当該国における保健セクターの開発の現状・課題及び本計画の位置付け**

スーダンの保健分野は、母子保健や感染症といった基礎的な健康課題と非感染性疾患（Non Communicable Diseases、以下「NCDs」という。）との二重負荷が課題である。これらの課題に対処するため、スーダン政府は「Sudan National Health Sector Policy」（2021-2024）において UHC 達成を国家目標とし、そのための具体的活動の 1 つとして、スーダン国内で死亡者割合が半数を超える NCDs への対応のため「国家マルチセクタープログラムの構築」を掲げている。スーダンの死亡要因上位 10 位のうち、過去 10 年間で感染症の死者数は減少傾向にあるが、NCDs の死者数は概ね増加している。NCDs による死亡者を減らすためには発症予防も必要であるが、同時に早期診断・治療による重症化の防止も不可欠であり、また現在流行している新型コロナウイルス感染症において NCDs は重症化に繋がりやすいリスク因子とされていることから、NCDs に対する早期診断・治療体制の強化への早急な対応が求められている。死亡要因上位の NCDs はいずれも三次病院で扱われ、早期診断・治療には CT 検査装置、X 線撮影装置等が不可欠であるが、私立病院と比べて安価な受診が可能で特に貧困層の需要が高い公立病院では高額な機材の更新や新規整備が困難な状況である。

本計画は、ハルツーム州のハルツーム教育病院及びオンドルマン教育病院に対し、医療

サービス強化に資する医療機材を整備するものである。公立の両病院はハルツーム州の三次病院の中でも受け入れ患者数が多く、医療サービスの需要が特に高いが、早期診断・治療に必要な医療機材の不足・老朽化は深刻な問題であり、上述のとおり年々増える NCDs に対する医療サービス需要を満たしていない。本計画は対象病院の医療機材を整備することで、ハルツーム州における NCDs に対する医療需要への対応を強化するものである。

我が国の対スーダン国別開発協力方針（2018 年 5 月）では、基礎生活分野支援を重点分野の一つとして掲げ、保健・衛生分野等における支援を実施することとしており、本計画は同方針に合致する。技術協力「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）達成のための国民健康保険人材開発プロジェクト」（2020-2024）では国民健康保険の制度改善を通じて一次病院の財政・制度面を強化し医療サービスを改善する。本計画では上位の三次病院の医療機材の拡充により医療サービスを強化することで、スーダンの保健医療システム全体の底上げにつながる相乗効果が見込まれる。また、本計画は医療機材の整備を通じて安心して治療を受けられる病院施設の拡充に取り組むもので、「JICA 世界保健医療イニシアティブ」の「治療体制の強化」に合致する。

### 3. 計画概要

\* 協力準備調査の結果変更されることがあります。

#### (1) 計画概要

##### ① 計画内容

ア) 施設、機材等の内容

【機材】医療機材（CT 検査装置、X 線撮影装置、人工呼吸器、酸素生成器等）

イ) コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容：詳細設計、入札補助、調達監理。ソフトコンポーネントとして、医療機材の維持管理体制の強化支援（対象病院の医療機材維持管理制度整備と管理チームの能力強化）

##### ② 期待される開発効果

医療機材の整備を通じて X 線検査及び CT 検査の実施可能件数が増加することにより、対象地域（人口 770 万人）において NCDs の早期診断および治療体制の強化への貢献が期待される。

##### ③ 計画実施機関／実施体制：連邦保健省（Federal Ministry of Health）、ハルツーム州保健省（Khartoum State Ministry of Health）

##### ④ 他機関との連携・役割分担：外務省による経済社会開発計画（無償資金協力）を通じ、地方州を対象にした救急車の整備が予定されており、救急車を用いた本計画対象病院への重症者の移送が想定される。

##### ⑤ 運営／維持管理体制：機材の維持管理は、ハルツーム教育病院は連邦保健省、オンドルマン教育病院はハルツーム州保健省に分かれてそれぞれが行うため、事業実施後の体制や適切な予算措置につき、協力準備調査で確認する。

#### (2) その他特記事項

- 環境社会配慮カテゴリ分類：C
- ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）
- 他の援助機関の対応：アフリカ開発銀行（AfDB）と WHO が協働して、NCDs の一次予防に係る活動を計画中。診断・治療のための機材を対象とする本事業と役割分担の下、NCDs への包括的なアプローチを行う。

#### 4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

スーダン向け保健分野の過去の協力では、病院の人材不足や機材の維持管理研修受講対象者がうまく選定されなかったこと等を要因に、機材を扱う職員が十分に育成されず、適切に活用されない事例が指摘されている。本事業は既存機材の更新が中心であるが、ハルツーム州教育病院は政変で一部閉鎖され、その後 2019 年に再開して間もないことから、協力準備調査時に今後の人材配置計画を確認、連邦・州保健省と協議し、必要に応じて本事業のソフトコンポーネント及び研修事業を活用して維持管理能力強化支援を行う予定。

以 上

〔別添資料〕 地図

〔別添資料〕 写真

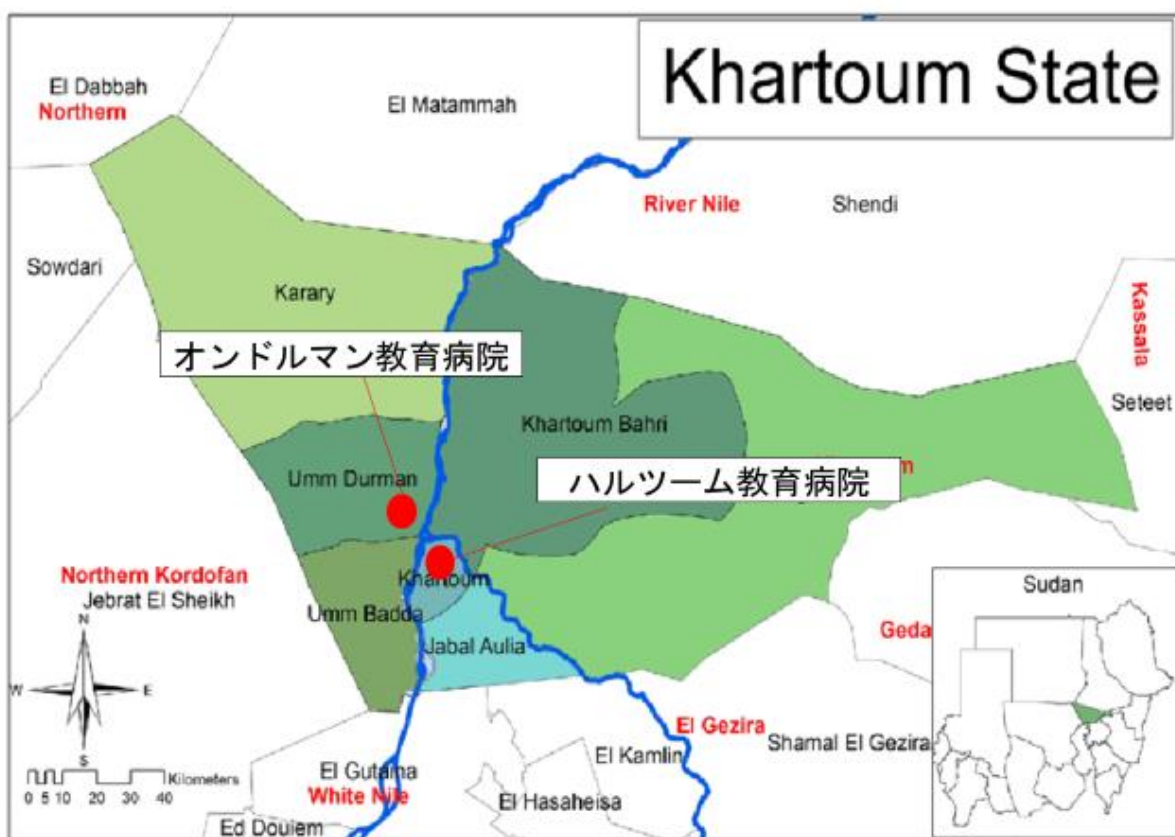
〔別添資料〕 地図



出典：外務省



出典：JICA



出典：UNECE（欧州経済委員会）

〔別添資料〕 写真

ハルツーム教育病院の一般病棟



オンドルマン教育病院の ICU 室



出典：JICA 事務所による現地出張時に撮影